

| | |
|-----|-------------------|
| 社協名 | 社会福祉法人 菊池市社会福祉協議会 |
|-----|-------------------|

| | |
|-----------|-----------------------------|
| 住 所 | 熊本県菊池市隈府 888 番地 |
| 電 話 | 0968-25-5000 |
| ファックス | 0968-25-5432 |
| メール | t-kaku@kikuchi-shakyo.or.jp |
| 担当部署及び担当者 | 事務局次長兼福祉課長 加來 留 |

| テーマ番号 | 事業・取組み名 |
|-------|-------------------------------|
| 8 | 地域福祉計画・地域福祉活動計画の一体的な策定・検証の取組み |

取組みのきっかけ

平成 17 年 3 月新市菊池市が発足し、平成 20 年に新市としての第 1 期地域福祉計画が策定され、翌年 21 年度に本会で地域福祉活動計画が策定された。地域福祉計画策定から 5 年を経過し、ここまでの取組み検証・評価をもとに本市での一層の地域福祉を推進するためには、行政の計画である地域福祉計画と社協が取り組む地域福祉活動計画を一体的に策定すべきとの双方合意のもと、平成 25 年度に第 2 期地域福祉活動計画策定と併せて、平成 26 年度からの 5 年間を第 2 期地域福祉計画・地域福祉活動計画として行政と協働で計画策定に取り組んだ。

* 取組み開始日 平成 25 年 7 月 1 日より)

具体的な取組み内容と実施体制

- ・平成 25 年 7 月 1 日に地域福祉計画・地域福祉活動計画策定委員 17 名を委嘱その後市と合同で計 5 回の策定委員会を開催する。
- ・計画の進め方として、市担当課（福祉課）と社協担当課（福祉課）とで連携した企画立案を行う機関を合同事務局と称して設置し、本計画策定の運営にあたった。
- ・さらに合同事務局は、それぞれの関係課等を加えた地域福祉推進プロジェクトチームを構成し、そこで計画内容の総合調整と施策の総合化を図るようにした。

事業実施の効果

- ・本プロジェクトチームは、計画実働からも年数回継続的に招集し、それぞれ関係する施策の進捗状況及び評価を共有しながら、横のつながりを担保することができるようになった。
- ・平成 30 年度については、第 2 期計画の最終年度であり、また第 3 期計画の策定年度となるが、これまでの経緯と実績を踏まえ第 2 期同様に市と一体的に計画策定に取り組んでいくこととなっている。そこで本年度は、計画策定における支援業務委託先（コンサル）の選定についても、早い段階から市と共同で取り組む方向で協議を進めている。

今後に向けて（課題など）

- ・本市社協では平成 29 年度に発展・強化計画を見直し第 2 期計画を策定したが、次期策定にあたっては、これまで以上に地域福祉計画・地域福祉活動計画との整合性を高め、より社協経営強化に反映した施策となるよう、計画策定の時期や方法についても、同時期或いは一体的な策定等も考慮しながら検証していきたい。